

第3回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2024.4.20)

使う どのように施設を利用したいか	手伝う 施設でお手伝いできそうなこと・したいこと	主催する イベントやサークルなどの主催したいこと	大事にしたいこと・必要なこと	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に散歩道として使われれば、様々な人と顔を合わせることができ、人の輪を広げることにもつながりそう ・屋根やテントの日除けがあったり、水遊びができる場所があったりすると、子どもが夏でも外で遊べそう ・敷地内に自然があれば、子ども達が泥団子の作れるような土や水で遊べそう ・小中学生が学校帰りに勉強や自習をする場所として使えそう ・例えばキッズスペースの見える見晴らしの良いデスクがあるなどすると、小さな子どもを遊ばせながら大人は勉強できそう ・オープンなキッチンスペースがあると、料理イベント等ができる ・有料になれば現在は許可されていない商用利用ができる可能性もあるため、気軽に使える無料のスペースとは別に、使い方の自由度の高い有料のスペースもあると、色々な使い方ができる ・講習会や自己啓発できる講座に参加したい ・富田・高槻に住む外国人の方が複合施設で日本語を学ぶ機会があると、外国人の方にも施設を使ってもらえそう ・子ども達は小学校で将棋を配られみんな持っているので、富田の将棋の拠点として、この施設に来れば対戦相手がいるような場所になると良い ・就活情報の共有や企業との交流等ができると、学生も施設を使いやすくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談コーナーで、父子家庭・母子家庭の親の相談や、お風呂の入れ方を教えるなど、困った人の人生相談に乗るといった自分の経験が活かせることができると良い ・複合化される3施設以上にもっと使いやすい施設にするために、例えばNPO団体などによる市民の自主的な運営ができると、開館時間などフレキシブルな対応ができそう ・スマホやパソコンの使い方に詳しくないお年寄りも多いため、中高生などから教えてもらえるような機会があると良い ・ボランティアの経歴が留学等の際に役立つこともあるので、キッズボランティアがあれば、社会経験をしながら、子どもも施設に関われそう ・ラジオ体操のような感覚でお菓子や飲み物をもらえれば、子どもはボランティアに参加するのではないかと ・例えば、相談室の相談員の常駐が難しければ、自由に相談できる開放日を情報発信するなど、情報発信であれば市民も参加できそう ・SNSなどでの情報発信が重要になるが、危ないことも多くあるので、講座等で教えてもらえると嬉しい ・留学生にも情報発信に参加してもらえれば、双方が言語を教え合いながら、交流を深められる ・海外の人にも施設に興味を持ってもらうためには、多言語化が必要だと思うので、翻訳であれば協力ができるかもしれない ・大学連携で、留学生だけでなく近隣の大学生にも施設に関わってもらえたと良い ・ゴミ拾いや落ち葉拾い等のボランティアであれば協力できる ・2ヶ月に1回など定期的に、施設の掃除の方法や自然の維持管理をプロに教えてもらい、それをボランティアで取り組む仕組みがあると、プロに教えてもらった技術を自宅等で生かすことができるので、参加者にもメリットがある ・今とは違う開館時間になる場合、カギ閉め等のスタッフが必要になる。大切な仕事であり、ボランティアではなく、有償で行うと雇用も生まれて良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が自分の得意なことや好きなことを生かしたミニミニ講座をしてはどうか。自分の場合は、おはなし会や本や絵本をテキストにフリー学習をする勉強会ができそう ・趣味を生かした、映画会やカラオケ大会、社交ダンスなどができそうだが、内容によっては音響やスクリーンなどの施設・設備や、機械の得意な人がいなければ難しい ・自分が「主催する」というのはハードルが高いため、「仲間集め」をして、1人に負担がかからずみんなでやればできそう ・このような顔を合わせる場で、仲間集めができると良い ・子ども食堂(ケア付食堂)や多世代が集まって行う食堂ができそう ・学生や他地域の人などが社会課題を学べる場ができそう ・身近な自然体験活動、たき火、キャンプ体験などをやってみたい ・高齢者対象のふれあい喫茶もできそう ・地域総会(多様な団体が一堂に会する場)ができると良い ・インターナショナルカフェ(海外の人とカフェで交流)をやりたい ・海外留学生と子どもが関われる交流の場ができると良い ・親子で楽しめる英会話サークルを主催したい ・青少年交流センターでは「はな教室」という外国にルーツを持つ子どもたちの交流事業が行われているが、そうした既存の活動を膨らませて継続できると良い ・マルシェや移動図書館ができると良い ・趣味の活動などのために貸室を利用する人たちが、定期的にマルシェなどのイベントを開催できると、活動のPRや収益を得たり、住民同士の交流等を行うことができ、施設を地域全体で盛り上げていけるのではないかと ・子どもが取材をして、写真や動画も撮影し、記事にまとめるところまでするような、情報発信チームを作りたい。理想は富田のコミュニティFMを作りたいと思っているが、費用が掛かるので、まずはできることからとして、YouTubeで配信を試みようと思っている。 ・富田小学校の食草園の取組みを新しい施設でもやりたく、四季の庭の手入れをするチームを作りたい。草、花、水、土に触れられる取組みになり、可能であれば井戸水を掘って、その水で草花を育てられると良い ・屋外で映画を見るムービーナイトのようなイベントができないか ・季節ごとにお祭りができると良い ・ジャズストリートの会場としても使ってもらえるのではないかと ・今は目に見えないもの(旧富田小学校や木等)も含めて複合施設周辺を案内するなど、富田の文化や歴史を伝える場や富田の記憶を語る会のような催しがあると、富田の文化や歴史が継承できそう 	<ul style="list-style-type: none"> ●大事にしたいこと ・気楽に誰でもいつでも使えること、特定の趣味がなくても集まれることが大事である ・障がいのある方が日常的に使うなど、みんなが普段使いできるということが大事である ・富田は色々な人に優しいまちで、外国の方や障がいのある方なども、みんなが使いやすい場所になると良い ・高齢者同士のふれあい・助け合いの場所になってほしい ・風呂は趣味がない人でも何も考えずに気楽に行けて、そこで顔を合わせて元気かどうか確認できる場所だったので、そのような場所を新しい施設でも作っていきたい ●必要なこと ・若い人や勤めている人などが普段使いできるように、夜間や土日の利用ができると良い ・貸室は当日予約もOKで、申込を3か月や半年前からできるようにすると良い ・現在は利用条件など制限があるため、新たな複合施設では使いやすくなるよう、検討する必要がある ・話し合ったことを実現するためには、施設を使いやすいルールが必要である ・定期的に活動をしたり、イベントを行ったりするのであれば、備品を保管できるロッカーや倉庫があると良い ・Wi-Fiやコンセント、軽食の自販機があれば長時間滞在できたり、一度家に戻らずに来館できたりするので、使い勝手が良くなる ・今は冷凍食品の自販機もあるので、そのようなものが設置されれば、気軽に温かい食事をとるも可能である ・プロジェクター等の備品の有無や、映像の投影ができたりマグネット状になっていたりするなどの壁の材質によって、できることの幅が広がり使いやすさが違ってくる ・イベントやサークルを気軽に開催するためには、webや掲示板を活用したオープンな予約システムが必要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻にないものとしてプラネタリウムがあると良いという意見を地域の方から聞いたことがあるが、今は簡易的にプラネタリウムのできるプロジェクターなどもあるので、多目的室があればそういうこともできそう ・普門寺からの見え方にも配慮した方がい ・敷地東側に歴史的な施設が集まっているため、東側もメインの入口にするなどして、それらを生かす施設配置にしてほしい

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。